

五輪関連のレガシーづくり

いすみ市選出で自民党の小路正和(こうじ・まさかず) 県議は、新年度予算案を主な議案とする2月定例県議会で一般質問を行い、いすみ市須賀谷地区への工業団地整備への支援策などを要望しました。そして、1週間後に開かれた予算委員会でも登壇し、一宮町で開かれる2020年のオリンピック・サファイア競技開催に関連した地域へのレガシー(遺産)づくりで県の考え方をただし、幅広く地域の活性化などを提言・要望しました。活発な議会活動を展開する小路県議の予算委員会での主な質疑を特集しました。

周辺整備に 予算配分

小路委員
いすみ市には「港の朝市」「いすみ鉄道」「釣り船」「太東岬」「マリレジャー」など、数多くの観光資源があります。「大原はだか祭り」をはじめとする素晴らしい伝統文化もたくさんあります。

これらのいすみの宝をもっと引き出し、民間の力をつなぎ合わせて、県内外や海外に効果的に発信するのが、私の務めだと考えています。中でも、いよいよ来年に迫ってきた東京オリンピック・パラリンピックスは、外房地域に大きなインパクトを与えるものです。大会の成功を「オール千葉」で、全力でサポートしていくことが必要です。そこで、まずは東京2020大会に係る県関係の経費の中に、サ

ファイアの競技会場である釣ヶ崎海岸サーフィンビーチ周辺に係る経費はどの程度見込んでいるのか伺います。

小路委員
上総一ノ宮駅東口整備の進捗状況と今後の見通しはどうか。

駅改修は 来年6月供用

小路委員
上総一ノ宮駅東口整備の進捗状況と今後の見通しはどうか。

開催準備課長

上総一ノ宮駅の東口整備につきましては、昨年11月に事業主体である一宮町とJRが工事施工協定を締結したところです。

年度内には、JRが事業者と契約を締結した上で、工事に着手する見通しであり、順次既存駅の改修、エレベーターの新設などを進め、来年6月下旬に供用開始となる予定です。

自然公園施設の整備

小路委員
また、釣ヶ崎海岸のサーフィン会場用地の一部に、県は自然公園施設として園地を整備するとしています

が、この自然公園施設の整備の進捗状況はどうか。

自然保護課長

現在、盛土や整地などの造成工事を実施しているところであり、来年度は、一宮町が休憩施設を整備する予定です。

造成工事を行った用地は、組織委員会に貸し出し、オリンピック終了後には、県立九十九里自然公園の魅力を生かして、一層の利用促進を図るため、芝生の広場や駐車場などを整備することにしています。

県有保安林の整備

小路委員

サーフィン競技会場の仮設施設の一部は、海岸県有保安林内に設置されると聞いています。そこで伺います。県では、オリンピックに関連したレガシーとして、海岸県有保安林の整備に、どのように取り組むのか。

農林水産部長

サーフィン競技会場の施設として計画されているエリアにある海岸県有保安林は、松くい虫などにより被害を受けており、整備が必要となっていますので、大会終了後は、当該区域にクロマツ等を植林し、砂や潮の被害を防ぐ機能などの回復を図ることにしています。

地価上昇率は 県内最大

小路委員

オリンピック競技では初めてとなるサーフィン競技が、九十九里浜南端の釣ヶ崎海岸に決まり、約10億円という費用が地域に落ちるといふことで、地域の活性化も期待されますが、サーフィン競技の開催が決まって、具体的な効果は何か出ているのか。

開催準備課長

例えば、一宮町では海岸沿いのサーフィンショップやアパートなどの立地が増えているとともに、一部の小学校では、児童数の増加などの効果も見られるところです。また、地価についても平成29年の0.6%から、平成30年の3.0%と、2.4ポイントも上昇しており、上昇率についても県内最大となっています。

《要望》

荒廃していた保安林がオリンピック開催時は観光施設や本部機能など設置され賑やかに、終わってからは自然公園とともにきれいに整備される。レガシーエリアとして非常に期待されるので引き続き環境に配慮しながら整備をすすめていただきたいと思います。

ポイント

オリンピックまでいよいよ1年を切りました!! 大切なことは3つ。ひとつは「開催前の機運の醸成と万全の準備」。次に「開催中の盛り上がり」と大会の成功。そしてなにより大事なのが「開催後のレガシーづくりと活性化」。まだまだ十分ではないと思います。それらのことについて、近隣市町村の皆さんとともに語りあげていかなければならないと思います。それには県の支援とリーダーシップが必要ですので、積極的な支援を、お願いいたします(^_^)

釣ヶ崎サーフィンビーチ

県関係の総経費9億9千万円



予算委員会で質問し、要望を述べる小路委員

お知らせ 小路正和県議の2月予算委員会での質疑は、千葉県議会のホームページから、インターネットによる「県議会中継」(録画)をクリックし、予算委員会↓小路議員ですべてご覧になれます。

海岸環境保全への取り組み

2月県議会予算委員会に登壇



予算委員会で発言を求める小路委員

太東漁港海浜広場 トイレの バリアフリー化を提案

小路委員

次に太東漁港海岸です。太東漁港海岸は、県により海浜広場が整備され、多くの行楽客が訪れています。東京オリンピックピックのサーフィン競技が行われる一宮海岸に接し、サーフィン大会やサーフタウンフェスタなど、各種のイベントも開催され、昨今では障害者が参加するサーフィン大会も行われるようになりました。この海岸広場に設置されているトイレは、2年前に洋式化の改修が行われていますが、多くの方が来訪されるようになる中、様々な方々が利用できるバリアフリー化が関係者から求められています。

太東漁港海岸のトイレのバリアフリー化への対応はどうなっているのか。

漂着物対策地域計画

小路委員

次に海岸の環境保全についてです。オリンピック時にはサーフィン会場となる一宮町を中心に、世界中の人が集まります。きれいな海岸で皆さんを迎えることはとても重要だと考えます。そこで、県では現在、海岸の環境保全にどのように取り組んでいるのか、伺います。

循環型社会推進課長

県では、「千葉県海岸漂着物対策地域計画」を策定し、一宮町の釣ヶ崎海岸を含む10市町の24の海岸等を重点区域に選定して、漂着物の回収・処理を行っています。

小路委員

県民や行政等が連携して、海岸の環境保全活動を展開していくべ

アダプトプログラム

小路委員

漁港課長
県では、来年度、既存のトイレを活用して障害のある方などにも利用しやすい多目的トイレを設置していくこととしており、現在、県といますみ市で具体的な仕様などについて協議しているところでは。

《要望》

太東海岸は、サーフィン会場に近く、オリンピック会場周辺の唯一の海水浴場であり、観光拠点の一つとなっております。引き続きよろしくお願ひします。



きと考えるかどうか。

循環型社会推進課長

現在、県が実施している海岸漂着物対策推進事業について、今後は地元市町村や、地域で活動している方々とも連携した活動を検討してまいります。

また、本県の海岸漂着物は、河川から流れ出てくるものが多いことから、海岸だけでなく、すべての地域において、レジ袋の削減やポイ捨て防止等の啓発活動を推進してまいります。

《要望》

地元市町村や地域の方々とも連携した取り組みは重要だと思っておりますので、ぜひ、そうした方向で検討を進めてください。

河川環境課長

平成31年1月末現在で、アダプトプログラムに取り組んでいる団体数は、52河川、3海岸で75団体となっております。そのうち、九十九里海岸では、大網白里市においてゴミ拾いなどの海岸清掃やウミガメの調査などを実施していただいております。今後も制度を幅広く周知し、多くの方々にご協力いただくことで、良好な河川と海岸環境を将来に引き継げるよう努めてまいります。

道路整備など要望

小路委員

オリンピックのサーフィン競技が外房で開催されることは、とても喜ばしいことであり、周辺地域では、定住人口、あるいは来訪者の増加など、すでに効果が表れているところなど。この来訪者をもてなし、効果を継続させるためにも、九十九

里・外房地域へアクセスする国道・県道などの道路整備及び沿道環境の改善が重要であると考えます。県当局におかれても、引き続き九十九里・外房地域の道路整備及び沿道環境の改善に積極的に取り組んでいただきますよう強く要望したいと思います。

高齢者のペット飼養

小路委員

次に、高齢者のペット飼養について伺います。ペットを飼うことは、日々の生活に癒しや安らぎを与えてくれるため、高齢になってもペットと暮らしたいという飼い主が増えています。

一方、ペットの平均寿命も延びていることから、ペットを飼うことに不安を覚える高齢者も多いと思います。高齢者のペット飼養について、ペットの正しい飼い方をどのように啓発しているのか。

衛生指導課長

ペットを飼う上で、飼い主の高齢化に伴って発生する問題も増えています。このため県では、平成29年度に入院や介護施設への入所の際の対応など、高齢者がペットを飼う時の注意点を分かりやすくまとめたパンフレットを作成し、老人クラブなどを通じて高齢者に配布し、啓発に努めています。

ポイント

なんらかのサポート体制があれば、高齢者はもちろん、ペット飼養の根本的な問題にも効果があるのでは？

県営住宅の負担軽減

小路委員

県営住宅の入居者の高齢化が進む中、共同生活に係る維持管理については、自治会任せにするのではなく、県としてもしっかり対応していくべきだと思います。特に、共益費の負担軽減対策が必要だと思っておりますが、負担軽減に向けて、県では今後、どのように取り組んでいくのか。

住宅課長

県では共益費の負担軽減を図るための費用を平成31年度予算案に計上し、本会議に提出したところであります。

具体的には、県が政策的に募集を停止したため、空き家率が高くなっている県営住宅を対象に、現在、自治会が実施している除草業務について、県が行うための予算を計上しました。引き続き、県営住宅の共益費の負担軽減について、何ができるのか検討してまいりたいと考えています。

ポイント

除草業務のみならず、様々な負担の問題もあるので引き続き住民の意見を取り上げるべき。

お知らせ

小路正和県議の2月予算委員会での質疑は、千葉県議会のホームページから、インターネットによる「県議会中継」(録画)をクリックし、予算委員会↓小路議員ですべてご覧になれます。

いすみ市と県政に関するご意見をお寄せください

小路正和 県議事務所 〒298-0004 千葉県いすみ市大原 8654
TEL 0470-62-5802 / FAX 0470-62-5902